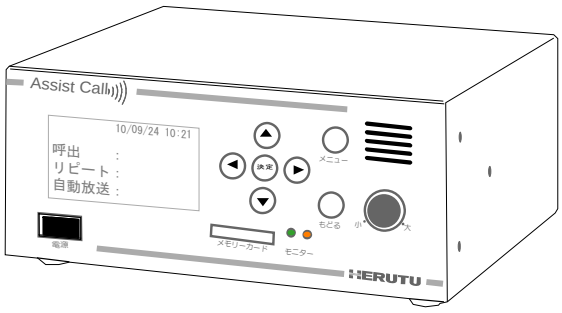
店舗向けお客様支援システム

Assist Call

取扱説明書 V2.40



この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
必要な時にすぐにお読みいただけるように大切に保管して下さい。

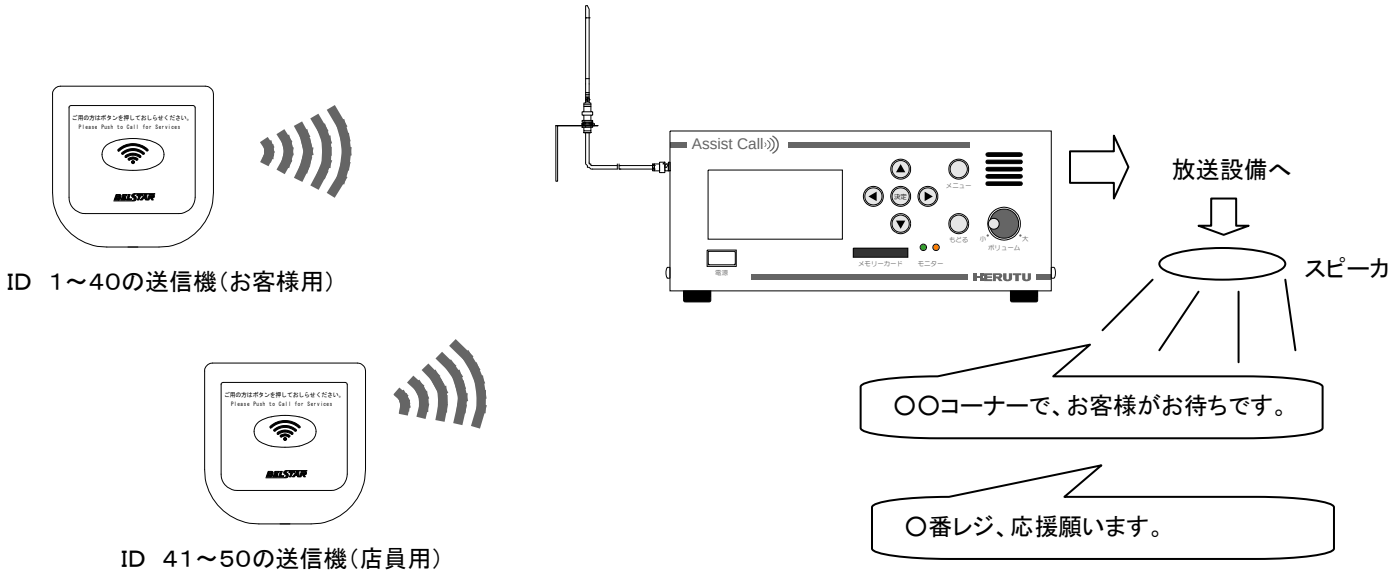
内容

■商品概要.....1
■付属品.....3
■安全上の注意.....4
■各部の名称と働き.....6
■設置.....8
■使い方.....15
■設定.....17
■仕様.....21
■保証とアフターサービス.....25
■別売オプション品.....27

■商品概要

本商品はドラッグストア、ホームセンター等の陳列棚からの店員呼び出しや店員同士の呼び出しを行う店舗向けお客様支援システム「Assist　Call（アシストコール）」です。
売り場にある陳列棚等からの呼び出しを行う”送信機”と送信機からの信号を受信して店舗の放送設備に接続する”受信機”により構成されます。受信機は送信機からの信号を受信すると、送信機毎に登録されている音声メッセージを店舗の放送設備（アンプ）にライン出力し、店舗のスピーカーより音声メッセージが放送されます。

送信機は、ID番号によりお客様が店員を呼び出す”お客様用”と店員同士の呼び出しに使用する”店員用”に分けられます。受信機1台に対して、40台までのお客様用呼び出しと10台までの店員用呼び出しを行うことができます。
“お客様用”送信機のボタンが押されると送信機IDに対応した音声メッセージが放送されます。店員さんが対応した際は、呼び出しを解除するために、同じ送信機のボタンを2度押す（ダブルクリック）か、呼び出しを行った送信機に対応した解除用の送信機のボタンを押すことで店員さんが対応したことを音声メッセージで放送します。
“店員用”の呼び出しは解除を必要としない1回のみの放送を行います。



ID　1～40の送信機（お客様用）

ID　41～50の送信機（店員用）

●呼び出しを解除する

お客様用送信機からの呼び出しに対して店員さんが対応したことを放送する方法（解除方法）は下記の2通りとなります。どちらの方法でも解除を行うことができます。

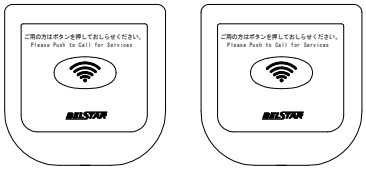
ダブルクリック（2度押し）解除

1台の送信機で呼び出しと解除の両方を行います。
呼び出しを行った送信機のボタンをダブルクリックします。ダブルクリックは1秒以内に2回ボタンを押します。間隔が早すぎると反応しないことがあります。

呼び出し→シングルクリック
解除→ダブルクリック（2度押し）

別送信機解除

呼び出しと解除には別々の送信機を使用します。
呼び出しを行った送信機と対になっている解除用送信機のボタンを押します。



呼び出し用　　解除用

呼出 ID	解除 ID
1	51
2	52
3	53
～	～
～	～
39	89
40	90

■リピート機能

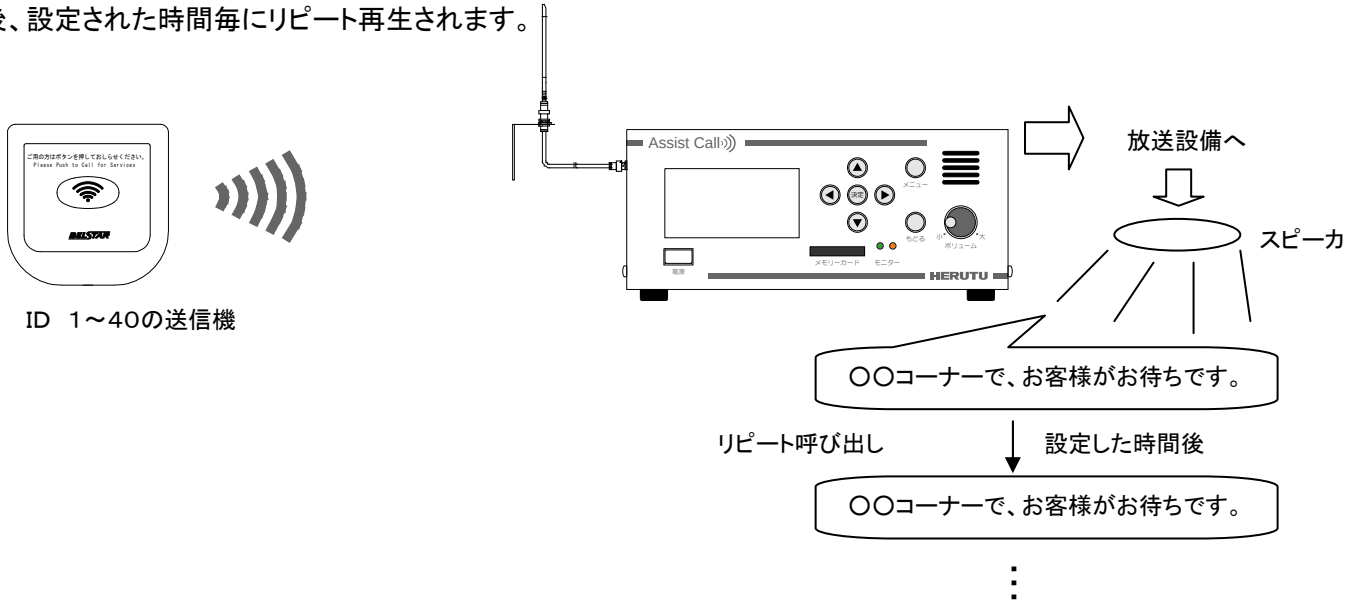
受信機には、“お客様用”の呼び出しが解除されるまでリピートで呼び出しを行う「リピート機能」が装備されており、15秒／30秒のいずれかの間隔でリピート呼び出しを行うことができます。リピート間隔の時間を0秒に設定した場合、リピートの呼び出しは行いません。

●呼び出しする（“お客様用”の呼び出し）

ID1～40のいずれかの送信機のボタンを1回押します。

送信機のIDに合った内容の放送がされます。

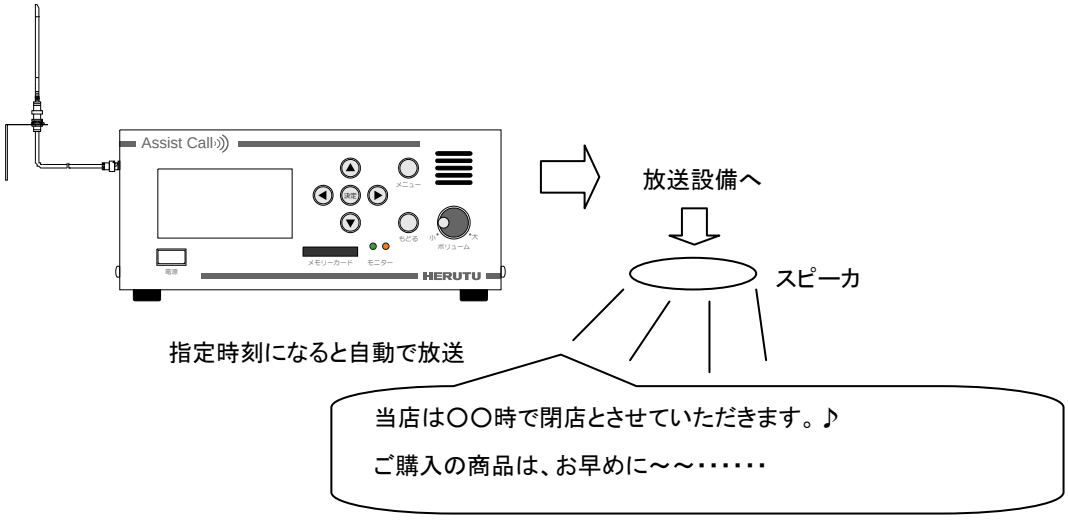
その後、設定された時間毎にリピート再生されます。



■自動放送機能

受信機には、1日10回まで予め設定した時刻になると放送を行う「自動放送機能」を装備しています。

自動放送に使用できる音声メッセージはメモリーカードに収められている101～127番の27種類の中から選択することができます。

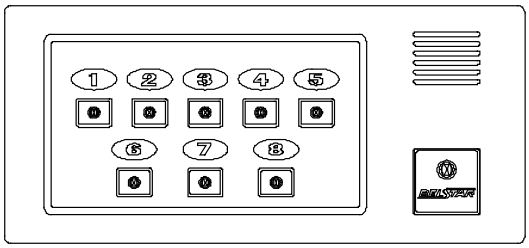


■定期放送機能

受信機には自動放送機能に加えて、一定時間毎に放送を流す「定期放送機能」を装備しています。
定期放送は、毎時●●分より一定時間（15分／30分／60分）間隔で最大2件まで受信機に登録しておくことができます。防犯目的のメッセージを定期的に放送したい場合に等に便利な機能です。

■8CH送信機（別売オプション）

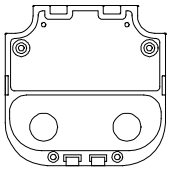
店員用呼び出しのみを行う送信機として8個のボタンを装備している8CH送信機を使用することができます。
8CH送信機に装備されている8個の押しボタンにはID41～48を設定することができます。
1か所で複数内容の呼び出しを行う場合に、便利にご利用いただけます。



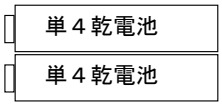
※お客様用呼出として8CH送信機をご利用したい場合には、特殊対応により対応可能ですので、弊社営業部までご相談下さい。

■付属品

送信機

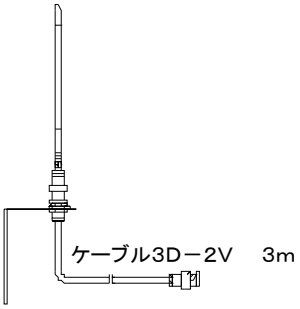

取り付けブラケット

タッピングビス　M4×13

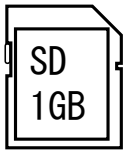


単4乾電池×2

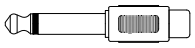
受信機

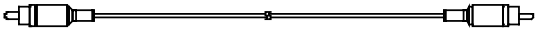


アンテナ×1本（取付金具付き）



メモリーカード×1枚


AV アダプター　×1個
（RCA→Phono変換プラグ）



音声ケーブル×1本

※メモリーカードには、ご購入時にご希望の音声メッセージを10メッセージまで無償で登録致します。

■安全上の注意

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■　表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区別し、説明しています。

⚠注意　この表示の欄は「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■本機の取り扱いについて

●本機は、精密部品で作られた無線通信機器です。分解・改造はしないで下さい。事故や故障の原因となります。	禁止

■使用環境及び保管環境について

●下記の場所での使用及び保管は故障や誤動作、特性劣化、火災・感電の原因となることがありますので避けて下さい。 ・直射日光のあたる場所での使用及び保管 ・製品内に液体や異物、腐食性ガスか可燃性ガスが入る可能性のある場所での使用及び保管 ・湿気の高い所や油煙、ほこり、砂などの多い場所での使用及び保管 ・ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所での使用 ・振動のある場所での使用	禁止

■本製品固有の取り扱いについて

本機の送信機（ＢＳ４Ｂ－ＸＥ）は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けている特定小電力無線設備です。

●技術基準適合証明を受けている装置を分解したり、改造することは法律で禁止されています。	禁止
●ケースに貼ってある技術基準適合証明ラベルをはがさないで下さい。ラベルのないものは使用が禁止されています。	禁止
●本製品は日本国内でのみ使用可能です。日本国外では電波行政及び法律が異なるため、その国の関連法に抵触する恐れがあります。日本国外でのご使用に関して、弊社では一切の責任を負いません。	禁止

⚠警告　この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■　本機の取り扱いについて

●人命にかかわるような極めて高い信頼性を要求される用途には、ご使用にならないで下さい。	禁止
●電波が届くか届かない曖昧な範囲ではご使用にならないで下さい。	禁止

■電源の取り扱いについて

電源コードの発熱、破損、発火などの事故防止のため、次のことは必ずお守り下さい。

●電源コードを火に近づけたり、火の中に入れないで下さい。電源コードが破裂・発火して事故の原因になります。	禁止
●ACアダプタ・本体は、破損・発火事故防止のため、指定された電源電圧以外では使用しないで下さい。	禁止
●濡れやすい場所で、本体を使用しないで下さい。発熱・発火・感電などの事故や故障の原因となります。	禁止
●濡れた手で本体・電源コード・コンセントに触れないで下さい。感電などの事故の原因となります。	禁止
●電源コードを破損させないで下さい。ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。	禁止
●電源プラグにほこりが付着したままで使用しないで下さい。ショートや発熱により火災や感電の原因になります。	禁止
●電源コードに強い衝撃を与えないで下さい。事故や故障の原因になることがあります。	禁止
●電源コードの変形などに気づいたら使用しないで下さい。事故や故障の原因になることがあります。	禁止
●引火性ガスが発生する場所では、本体を充電しないで下さい。発火事故などの原因になります。	禁止
●絶対に本体を分解しないで下さい。 事故や故障の原因になることがあります。	禁止

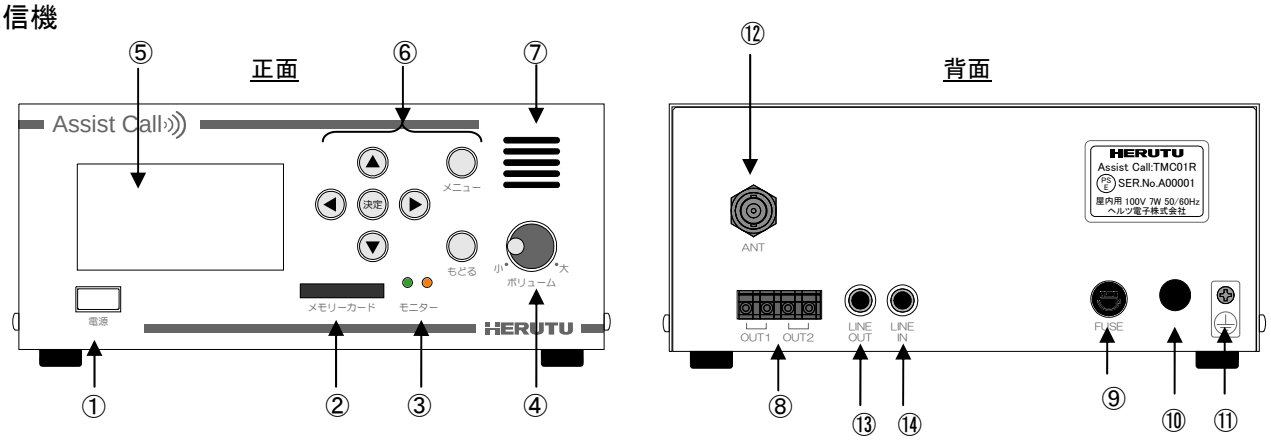
■使用中に異常が発生したときは

火災・感電等の原因となりますので、電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社に修理を依頼して下さい。

●煙が出たり、変なにおいがするときは使用を中止し、ただちに電源プラグをコンセントから抜いて販売店又は弊社に修理を依頼して下さい。	注意喚起
●電源コードや電源スイッチが傷んだら使用しないで下さい。 そのまま使用すると火災や感電の原因になります。	禁止

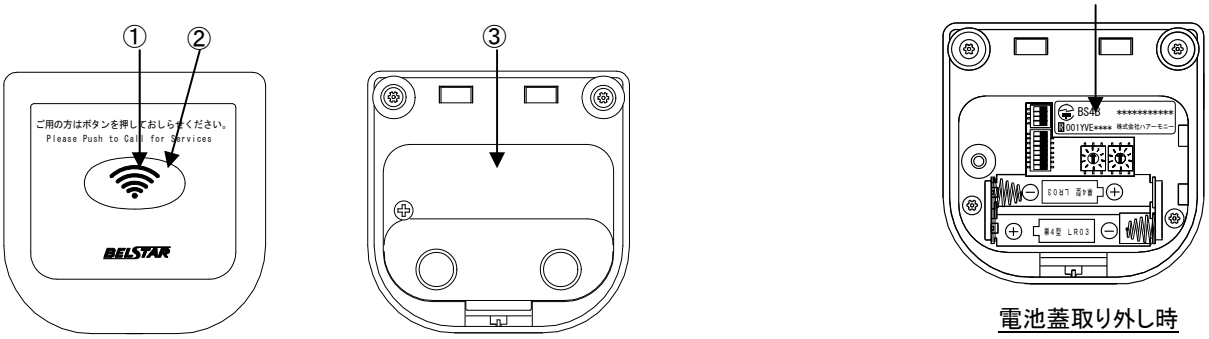
■各部の名称と働き

●受信機



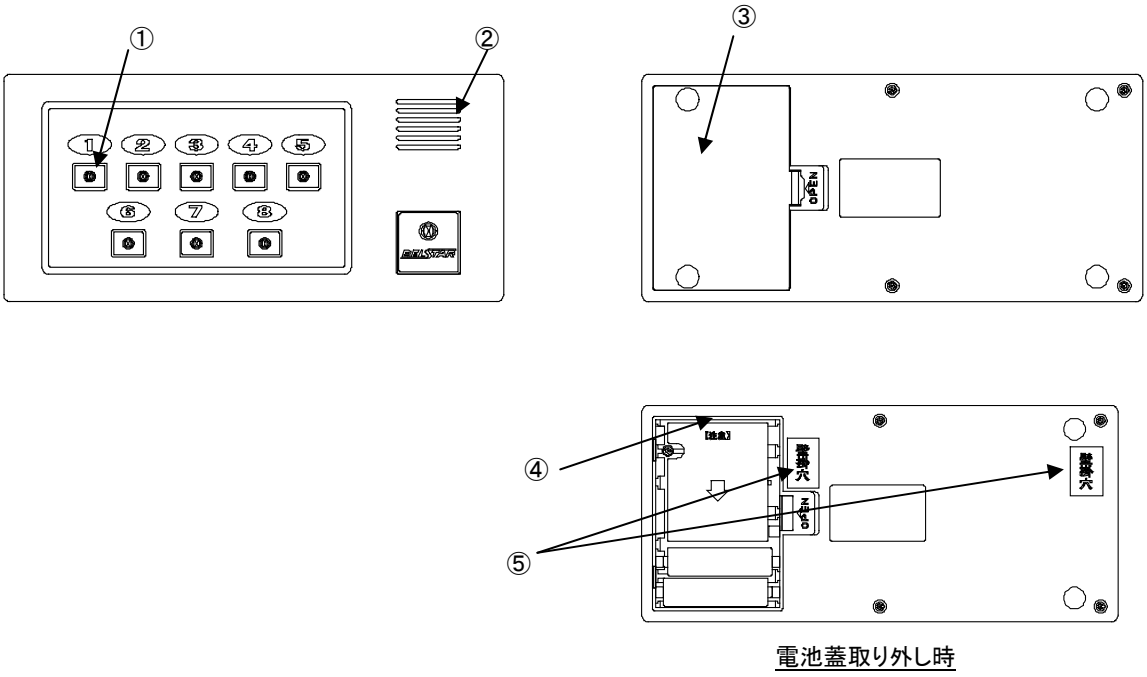
①電源スイッチ	電源を入／切するスイッチです。
②メモリーカードスロット	メモリーカードを差し込むスロットです。SDカードに対応しています。
③モニター	メモリーカード用LEDモニターです。 受信機内部の音声再生ボードが電源ONしていれば緑色LED（左側）が点灯します。 メモリーカードが正常に差し込まれている状態であれば、音声メッセージ再生時に赤色LED（右側）が点灯します。メモリーカードが正常に差し込まれていない場合は赤色LEDが点滅表示します。
④ボリューム	受信機の装備されているスピーカからの音量調整用ボリュームです。 ボリュームを最小にすることで音量OFFになります。
⑤LCD画面	バックライト付きグラフィックLCDです。
⑥各種スイッチ	LCD画面上で各種設定を行うためのスイッチです。（上／下／左／右／決定／メニュー／戻る）
⑦スピーカ	ライン出力と同じ内容を音声で出力します。（最大0．6W）
⑧OUT端子台	OUT1出力とOUT2出力用の端子台です。 お客様呼び出し用メッセージと店員呼び出し用メッセージ再生中にOUT1を出力します。 店員呼び出し用メッセージ再生中にOUT2を出力します。
⑨FUSE	2Aのヒューズです。
⑩電源ケーブル	0．75SQ平行線のケーブル約1．8mです。
⑪アース端子	機器アースを取る場合に接続するアース端子です。
⑫アンテナコネクタ	BNCタイプのアンテナ接続コネクタです。
⑬LINE　OUT　コネクタ	音声信号を出力するラインです。RCAピンプラグで接続します。
⑭LINE　IN　コネクタ	音声信号を入力するラインです。RCAプラグで接続します。

●送信機



①ボタン確認用LED	ボタン(シングルクリック／ダブルクリック)を押すと赤色LEDが点灯します。
②押しボタンスイッチ	ボタンを1回押す(シングルクリック)と“ピッ”と音がして電波を発信します。 ボタンを2度押し(ダブルクリック)すると“ピッピッ”と音がして電波を発信します。 (店員呼び出し用送信機ではダブルクリックは無効です。)
③電池蓋	背面にビスで止められています。電池交換、ID変更の際に外します。
④証明ラベル	電波法規に準拠していることを証明する認証ラベルです。 剥がしたりすると本製品を使用できなくなります。

●8CH送信機(別売オプション)

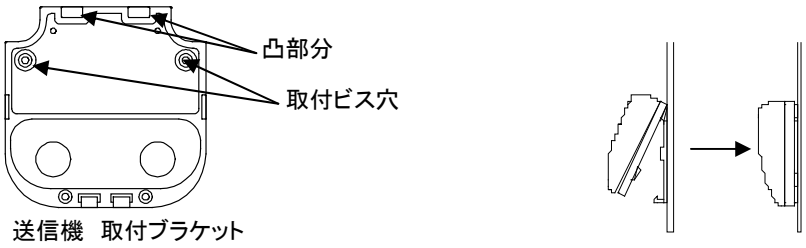


①押しボタンスイッチ 1～8	それぞれのボタンに任意の店員用呼び出しIDを割りつけることができます。 (ID41～48)
②スピーカ	押しボタンを押すとピッと音が鳴ります。
③電池蓋	電池交換、ID変更の際に外します。
④証明ラベル	電波法規に準拠していることを証明する認証ラベルです。 剥がしたりすると本製品を使用できなくなります。
⑤壁掛穴	壁掛用の穴です。出荷時はシールにより目隠しされています。

■設置

送信機の設置

●送信機は薄型フラットモデルです。壁に取り付ける場合は、付属の取り付けブラケットを利用して設置して下さい。
（乾電池は出荷時に装着済みです。）
M3ビス×4本で取り付けブラケットを設置場所に固定した後に、取り付けブラケット上部の凸部分に送信機本体を引っかけ、下部を“パチン”となるまで押して下さい

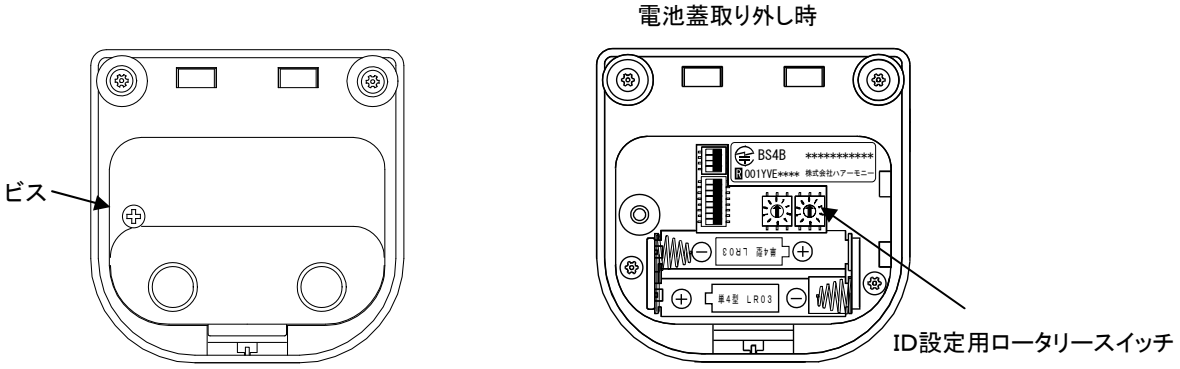


注意
送信機には、出荷時にIDが設定されています。ID番号は送信機背面の設定シールに記載されています。音声メッセージ対応表をご覧いただきID番号と対応している音声メッセージをご確認の上、送信機の設置を行ってください。

●送信機のIDを変更する

通常、送信機のIDは出荷時に設定されていますのでお客様が設定する必要はありません。予備機をご利用になる場合や対応するメッセージとIDを変更される場合に行ってください。

①送信機背面にある電池蓋のビス（M3ビス）を外して、電池を外します。
②電池を外した状態で押しボタンスイッチを1回押して下さい。
（送信機に蓄えられていた容量をなくすために行います。）
③ID設定用ロータリースイッチを回して、希望のID番号に設定します。
④電池を1本だけ装着します。電池を装着する際はプラス（＋）マイナス（－）を間違えないように行って下さい。
⑤押しボタンを押したままで残りの電池を装着します。
残りの電池を装着する際はプラス（＋）マイナス（－）を間違えないように行って下さい。
⑥「ピーッ」と送信機ブザーがなります。
⑦正しくIDが変更されたことを受信機と動作させて確認して下さい。
⑧電池蓋をもとに戻して、ねじ止めしてからご使用下さい。

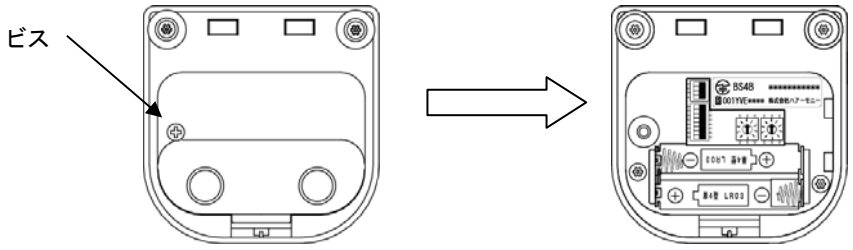


※他のスイッチは触らないで下さい。正常に動作しなくなります。

注意	
送信機のID割り付け	1～40　お客様呼び出し用。（リピート機能使用可能）
	41～50　店員同士呼び出し用。（リピート機能なし）
	51～90　お客様呼び出しの解除用。送信機ID1～40の解除用。

●電池交換をする

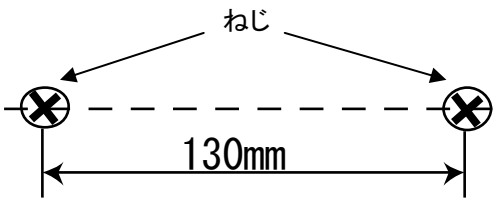
①本体下面にあるプラスチック製の乾電池ケースのねじを取り、蓋を外します。



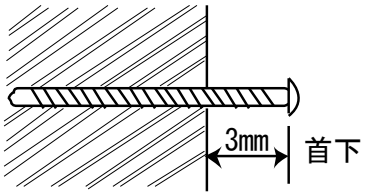
②内部の電池ケースに単四型乾電池を取り付けます。この時、電池の極性を間違えないようにして下さい。
③電池ケースの蓋を取り付けます。
（添付している乾電池はテスト用ですので、新しい乾電池に入れ替えてお使い下さい。）

8CH送信機の設置

●8CH送信機を壁に掛けて使用する場合は、下図のようにねじを取り付け、壁掛穴にひっかけて使用して下さい。



ねじの間隔は130mmとし水平にねじを打って下さい。



ねじの首下は3mm残して下さい。
長すぎると内部を壊す可能性があります。

●8CH送信機のIDを変更する

①電池蓋を開け、電池を1本だけ外します。
②変更を希望する場所の押しボタンスイッチを押しながら外した電池を入れ直します。
③「ピーッ」とブザーが鳴ったら、スイッチから指を離して下さい。
④希望の番号の数だけスイッチを押します。
（例）41番に設定する場合
・1回スイッチを押して指を離すと少し間をおいて「ピピッ」とブザーが鳴ります。
・次に4回スイッチを押して指を離すと少し間をおいて「ピピッ」とブザーが鳴ります。
・同スイッチを3秒間以上押して「ピーッ」とブザーが鳴りましたら、登録終了です。
・スイッチ操作中に「ピピピピピ」となった場合はエラーです。最初からやり直してください。
⑤スイッチを押して、変更された番号が受信機に表示されるか確認して下さい。
⑥変更されていなかったり、異なる番号が表示される場合は、再度①からやり直してください。
⑦電池蓋も元に戻してください。
＜番号を変更すると、貼ってある番号表示と異なりますので、番号表示を変更しておいてください。＞

※2桁の番号を登録する場合、下1桁目の数字を先に入力します。
スイッチを押して離す瞬間にブザーが「ピッ」と鳴りますので音の鳴る回数で確認できます。
スイッチは2秒間の休止時間を設けてありますので、その間は反応しない事があります。
2～3秒あけてから操作してみてください。

※店員呼び出し用送信機として使用しますので、ID設定は41～48となります。
※お客様用呼出として8CH送信機をご利用したい場合には、特殊対応により対応可能ですので、弊社営業部までご相談下さい。

●電池交換をする

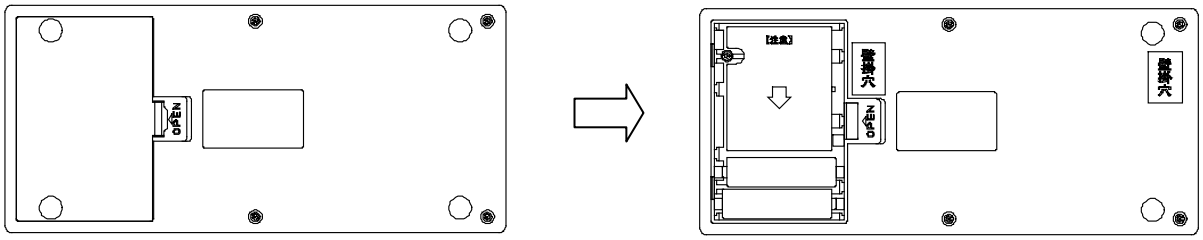
ブザーの音が小さくなったり、動作が不安定になったら電池交換してください。

①本体背面にある電池ケースの蓋を外します。

②内部の電池ケースに単四型乾電池を取り付けます。この時、電池の極性を間違えないようにして下さい。

③電池ケースの蓋を取り付けます。

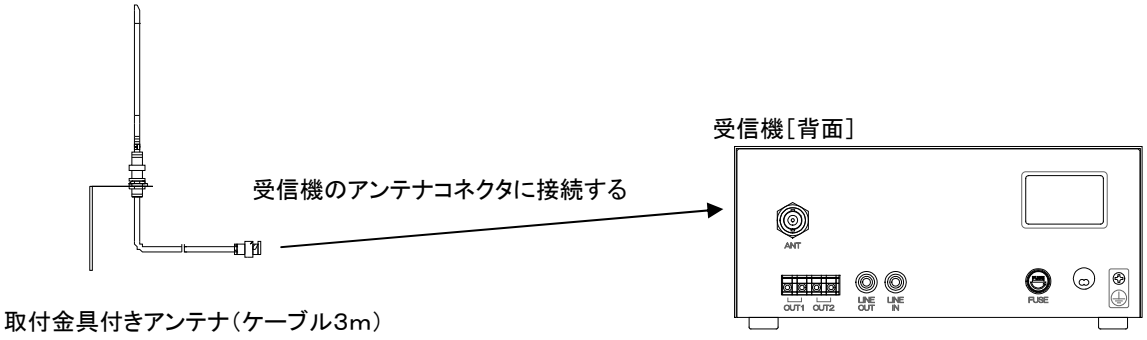
（添付している乾電池はテスト用ですので、新しい乾電池に入れ替えてお使い下さい。）



受信機の設置

●アンテナを接続する。（標準時）

アンテナを接続する時は、受信機の電源を切った状態で行ってください。



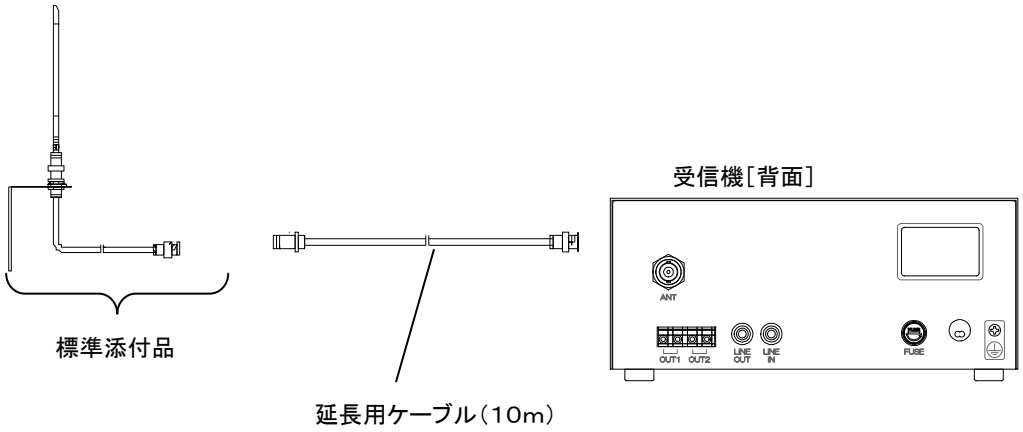
アンテナは見通しの良い場所に設置して下さい。

また、アンテナ設置時のケーブルは、なるべくパソコン等から離して固定して下さい。パソコン等のノイズ源により受信感度が低下する可能性があります。

添付されているアンテナ及び中継ケーブルでは見通しの良い場所が確保できない場合は、オプションにて延長ケーブル（3D－2V：10m）をご用意しております。

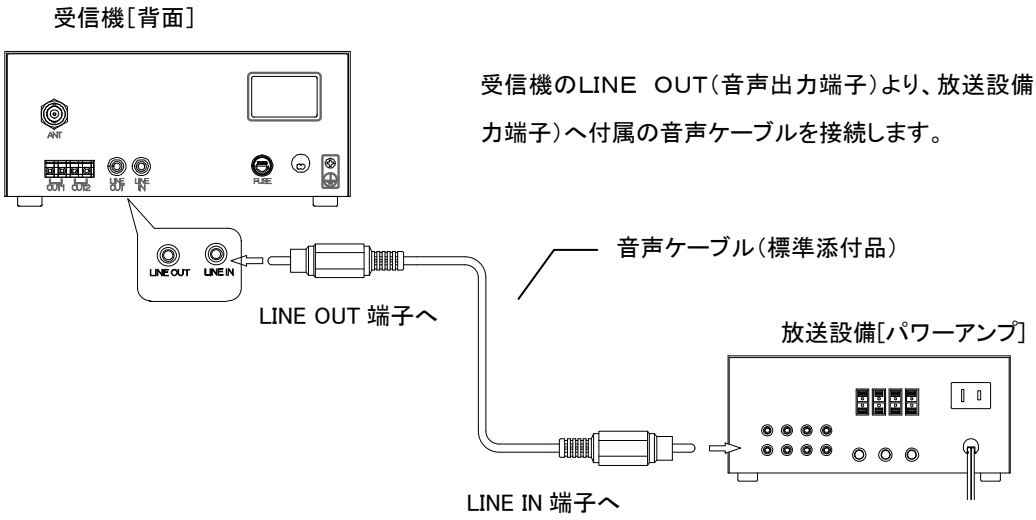
●アンテナを接続する。（延長時）

標準添付品のケーブルで距離が不足する場合は、別売オプションの延長ケーブル（10m）をご購入いただき、下記のように接続を行ってください。



●放送設備(パワーアンプ)に接続する。

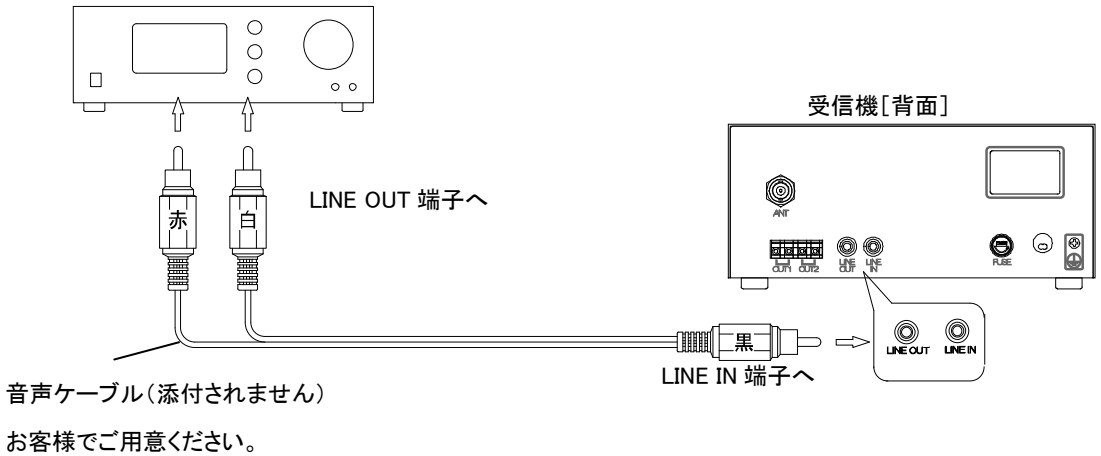
音声ケーブルを接続する時は、受信機の電源を切った状態で行ってください。



注意
放送設備側のLINE IN(ライン入力)端子は、受信機の出力レベルに合った端子に接続してください。出力レベルが合っていない端子に入力すると、放送設備から出力される音声にノイズが入ったり、音が小さくなったりします。 受信機の音声出力レベルは、0dBm(－2．2dBV)です。 接続先の放送設備のライン入力端子は上記の値が範囲内にある端子に接続してください。

●音響機器を接続する(応用編)

受信機には、ライン入力端子を装備しており、有線放送等の信号を入力することができます。通常はライン入力からの信号を直接ライン出力へ通すスルーモードとなっていますが、送信機からの呼び出しを受信した場合は、音声メッセージの出力に切り換わり放送されます。音声機器を接続する時は、受信機の電源を切った状態で行ってください。



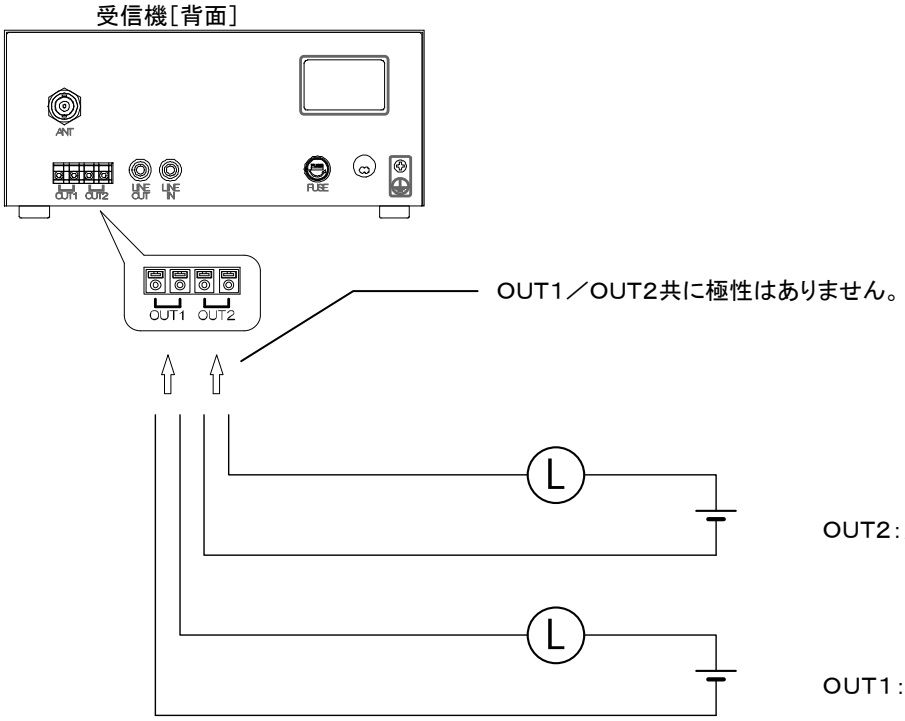
注意
有線放送用チューナー等の音響機器を受信機に接続する場合は、ステレオ→モノラルに変換する音声ケーブル(市販品)を使って接続してください。ステレオ→ステレオの音声ケーブルで、片方のチャンネルだけ接続する方法でも音声は出力されますが違和感のある音声になります。

●出力端子（OUT1／OUT2）に接続する

外部機器を接続する時は、受信機の電源を切った状態で行ってください。

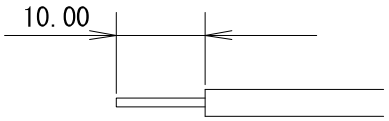
受信機には、外部出力用の端子が装備されています。

表示灯または回転灯を接続することにより、呼び出しメッセージ再生中の動作を表示することができます。



注意
受信機の出力端子仕様は、AC／DC30V・0．5Aです。 この値を超える負荷（機器）を接続すると内部回路が破損しますので、接続元の仕様を十分ご理解の上、接続してください。 上記接続図は一例です。接続元の配線図にしたがい、電源線及び制御線を接続してください。

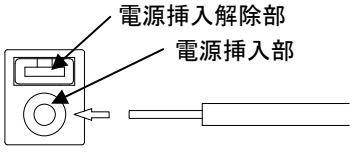
メモ
出力端子にケーブルを接続する時は、ケーブルの被覆を10mm程度剥いて、電線挿入解除部を押しながら電線を挿入してください。



使用可能電線　単線：φ0．4mm～φ1．0mm（AWG26～18）

撚線：0．3mm^2～0．75mm^2（AWG22～20）

※素線φ0．18mm以上



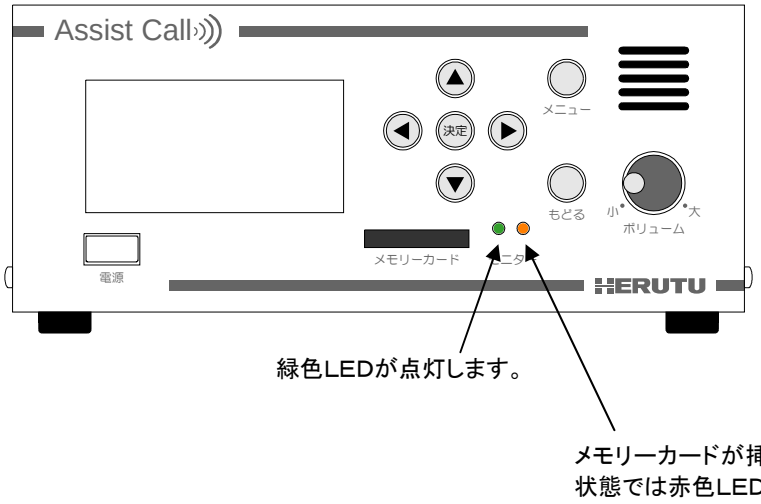
■使い方

●受信機にメモリーカード（SDカード）を挿入します。

メモリーカードが挿入されない状態では、受信機のモニターLED（赤色：右側）が点滅します。

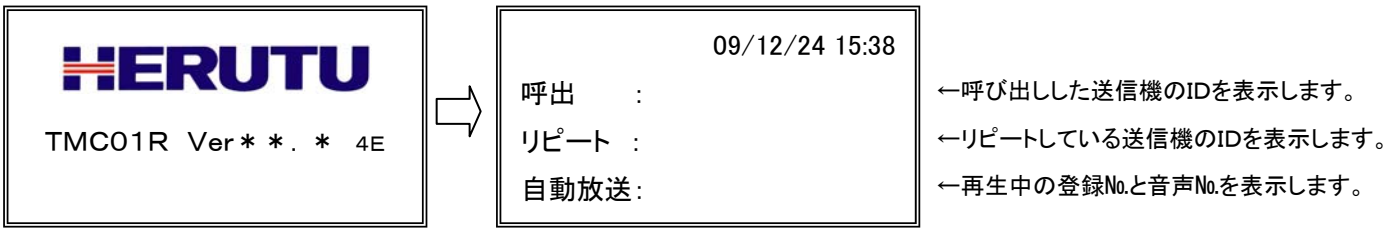
モニターLEDが点滅する場合は、必ず一度電源をOFFしてからメモリーカードを挿入して下さい。

正常にメモリーカードが挿入されると、モニターLEDの緑色のみが点灯します。



●受信機の電源を入れる。

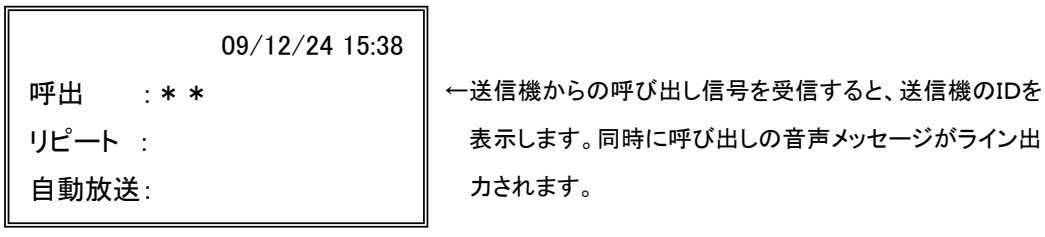
電源を入れると初期画面を約6秒間表示したあとに通常画面を表示します。

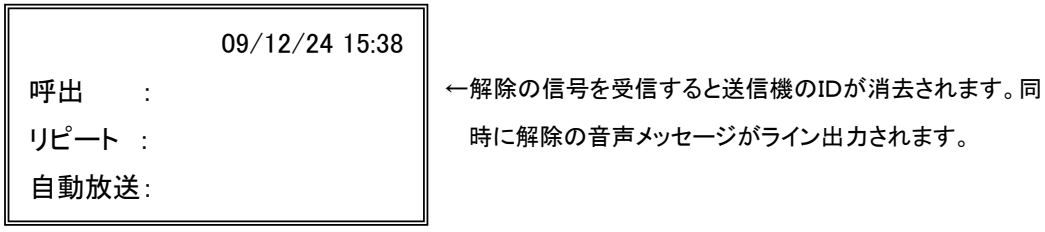


初期画面　　通常画面

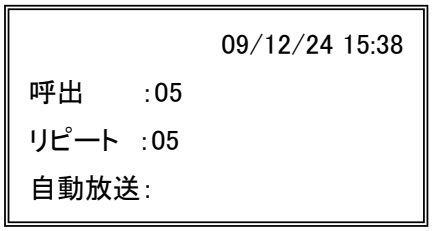
●呼び出しの受信と解除

送信機からの呼び出しを受信すると下記画面表示を行います。



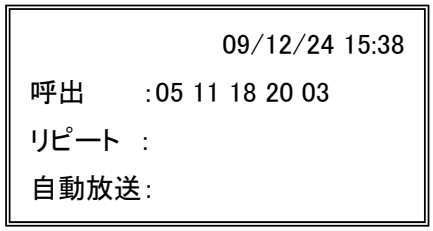


解除がない場合



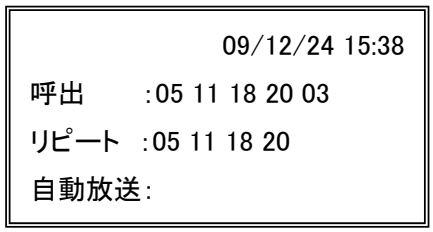
←リピート設定時間内に解除の信号を受信しないとリピートにIDが表示され、音声メッセージが再送されます。

注意
受信機からのライン出力時に、受信機のモニタースピーカーからも音声が出ます。モニタースピーカーから音を出したくない場合は、ボリュームを絞って音を消してください。



複数の呼び出しを受信した場合は、受信した順にIDが表示されます。最大5件までメモリーされますが、6件目以降は無視されます。

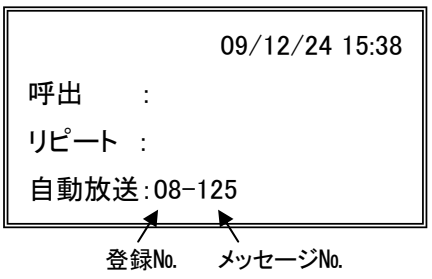
解除がない場合



複数の呼び出しに対して解除がない場合はリピートに最大5件表示されます。

注意
既に呼び出しされているIDは、再度同じIDを受信しても無視します。(解除されるまでは同じIDを受け付けません)

●「自動放送」再生時の画面



自動放送の設定時刻になるとそれに対応した登録No.およびメッセージNo.が表示され、音声メッセージがライン出力されます。

注意
自動放送が複数同時刻に設定された場合は、登録No.順に再生します。 自動放送は、設定時刻になっても「お客様」の呼出が解除されるまで再生(ライン出力)されません。 自動放送中に呼び出しが入った場合は、自動放送を中断し呼び出しを優先します。

■設定

●メニュー画面

メニュー ■リピート設定 　自動放送設定 　日時設定

メニューボタンを押すと左図のように画面表示されます。

▲▼のボタンでカーソル[■]を任意の項目に移動し、決定ボタンを押すと各設定画面に移ります。
設定を中止する場合は、もどるボタンを押すと通常画面に戻ります。

注意
メニュー画面の状態で1分間操作が無いときは自動的に通常画面に戻ります。 メニュー画面表示中は、受信不可となります。

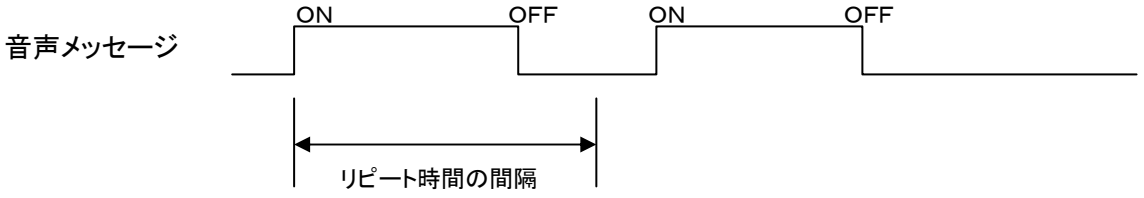
●リピート設定

送信機からの解除が無い場合のリピート（再呼出）間隔を設定します。

リピート設定 再呼出の間隔　＊＊＊秒

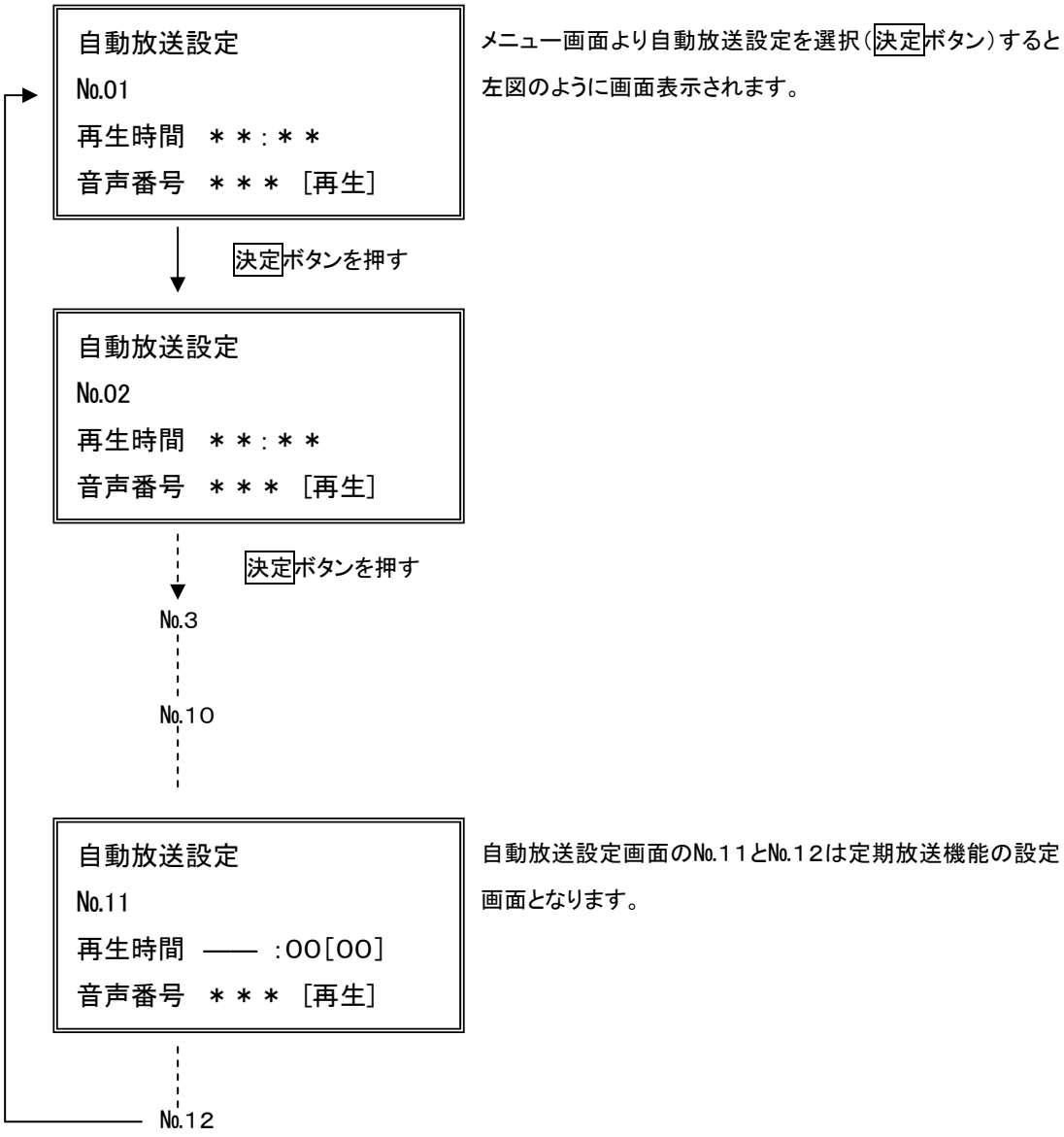
メニュー画面よりリピート設定を選択（決定ボタン）すると左図のように画面表示されます。

設定範囲は　0秒（リピート機能なし）／15秒／30秒となっています。▲▼のボタンで時間を選択し決定ボタンを押すと設定が完了します。設定を中止する場合はもどるボタンを押すとメニュー画面に戻ります。
0秒を選択するとリピート（再呼出）は行いません。

注意
設定したリピート時間のカウントは、音声メッセージが再生された時点からカウントされます。 

●自動放送設定及び定期放送設定

任意の音声メッセージを指定した時刻に放送する自動放送設定と一定時刻毎に放送する定期放送設定を行います。
自動放送設定は最大10件／定期放送設定は最大2件登録することができます。
下記画面から決定ボタンを押すとNo.2→No.3・・・No.10の自動放送設定とNo.11→No.12の定期放送設定の登録を行うことができます。



メニュー画面より自動放送設定を選択(決定ボタン)すると
左図のように画面表示されます。

自動放送設定画面のNo.11とNo.12は定期放送機能の設定
画面となります。

自動放送設定

自動放送設定画面のNo.1～10は自動放送設定用の画面となります。

◀ ▶のボタンでカーソル[_]を移動させて、▲▼のボタンで時刻及び番号を選択します。

再生時刻の選択範囲は、 **時→00～23 分→00～59**

音声番号の選択範囲は、 **101～127及び空白(無効)**

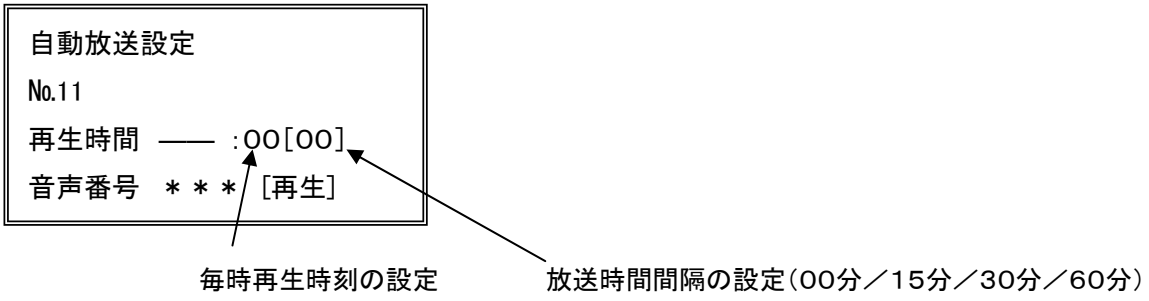
音声番号を入力後、[再生]にカーソルを移動して決定ボタンを押すと、その番号に応じた音声メッセージを本体スピーカーから出力しますので視聴することができます。
メッセージ再生中は[再生]→[停止]に切り替わりますので、視聴を終えたい場合は再度決定ボタンを押します。

カーソル[__]が再生以外の場所で決定ボタンを押すと次のNo.に移動します。
もどるボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

定期放送設定

自動放送設定画面のNo.11～12は自動放送設定用の画面となります。

◀ ▶のボタンでカーソル[__]を移動させて、▲▼のボタンで時刻及び番号を選択します。



毎時再生時刻の選択範囲は、 **分→00～59**

放送時間間隔の選択は、**00分／15分／30分／60分**

音声番号の選択範囲は、 **101～127及び空白（無効）**

音声番号を入力後、[再生]にカーソルを移動して決定ボタンを押すと、その番号に応じた音声メッセージを本体スピーカーから出力しますので視聴することができます。
メッセージ再生中は[再生]→[停止]に切り替わりますので、視聴を終えたい場合は再度決定ボタンを押します。
カーソル[__]が再生以外の場所で決定ボタンを押すと次のNo.に移動します。
もどるボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

※放送時間間隔を00分で設定した場合、次におとずれる毎時再生時刻の1回のみ放送をします。

●日時設定

受信機の日時設定を行います。

メニュー画面より日時設定を選択（決定ボタン）すると下図のようになります。

日時設定 日時　2009/09/02 時刻　15:47

メニュー画面より日時設定を選択（決定ボタン）すると左図のように画面表示されます。

◀ ▶のボタンでカーソル[__]を移動させて、▲▼のボタンで年月日及び時分秒を選択します。

年月日の選択範囲は、 **年→00～99　　月→00～59　日→1～31**

時分の選択範囲は、 **時→00～23　　分→00～59**

決定ボタンを押すと日時が設定されます。

もどるボタンを押すとメニュー画面に戻ります。設定を中止する時ももどるボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

初期値　2010／01／01／　　00:00:00

注意

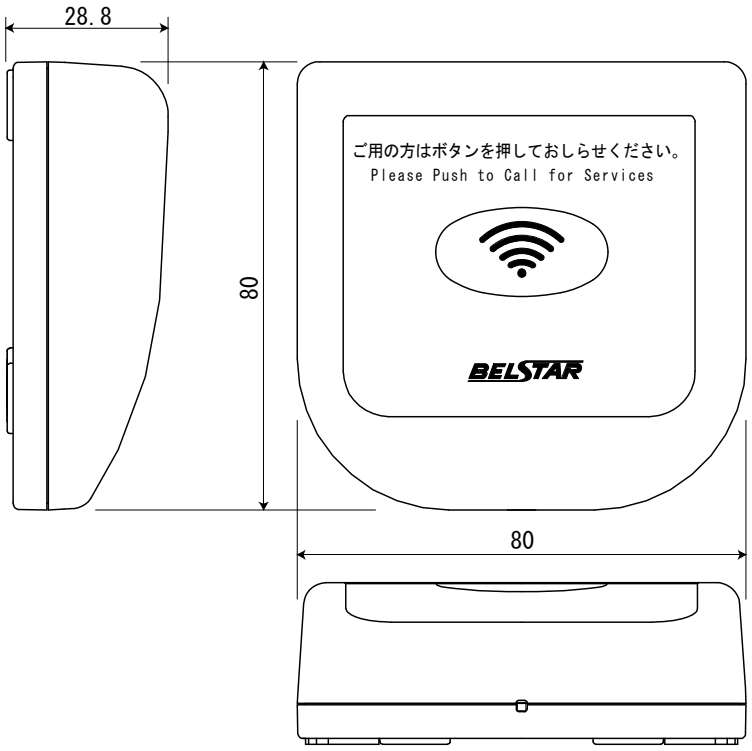
日時設定でありえない日付を選択し、決定ボタンを押すと下記エラーが3秒間表示されます。

日付入力エラー 正しい日付けを 入力してください

■仕様

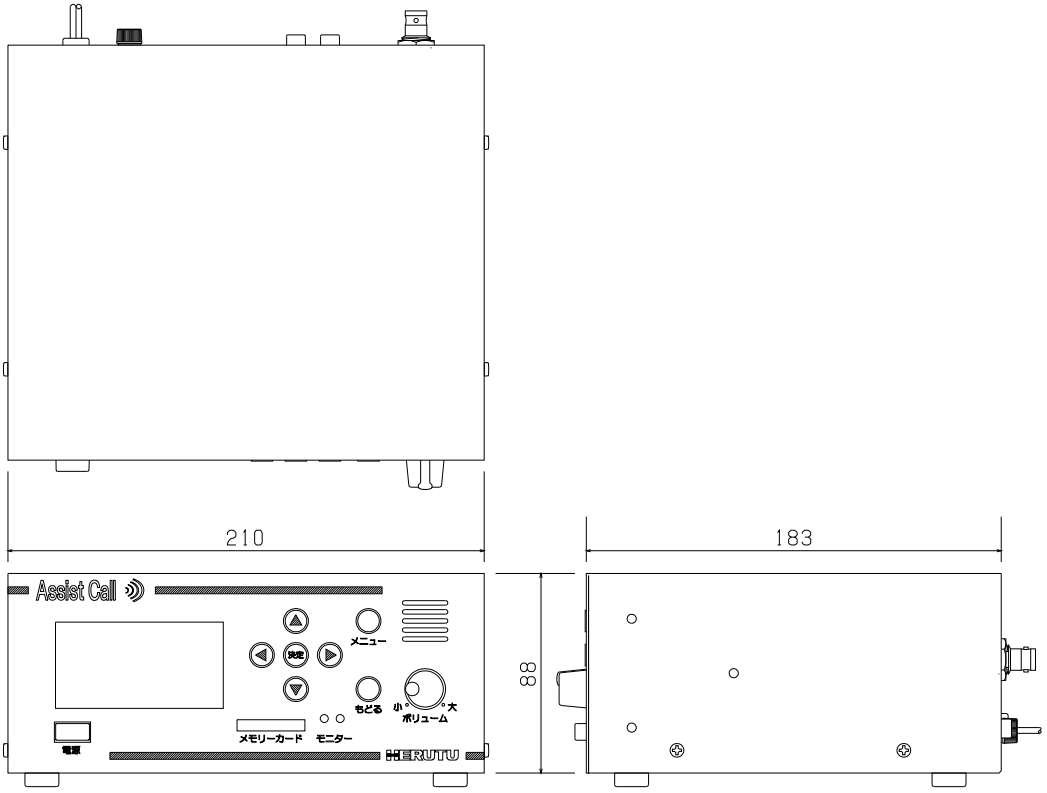
●送信機

項目	仕様
型式	BS4B－XEC(クリーム)
使用周波数	426．1MHz(送信専用)
入力	押しボタンスイッチ　1点
表示	赤色LED　1点(送信　確認用)
出力	ブザー音(ピッ)　押しボタン確認用
スイッチ	10連ロータリースイッチ　2個　(ID設定用)
電源	DC3．0V(単4形乾電池×2本)
消費電流	送信時25mA(待機時0．01mA以下)
使用温湿度範囲	温度　0～50℃　　湿度　80%以下(結露なきこと)
外形寸法	80W×80D×30Hmm　(突起物は除く)
重量	約100g
ID	01～90(91～99は使用不可)
使用回数	1日100回の操作で約1年間



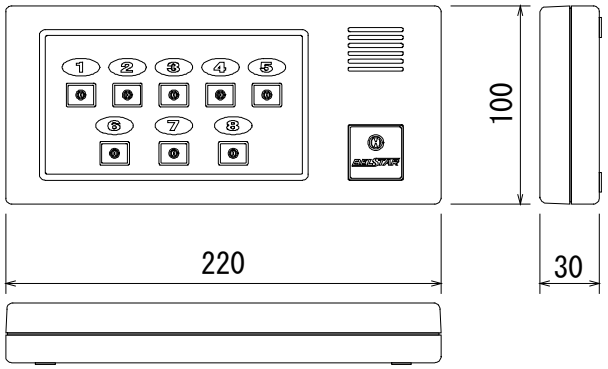
●受信機

項目	仕様
型式	TMC01R
使用周波数	426．1MHz(受信専用)
受信可能ID数	01～90
スイッチ／ボタン	◆設定用ボタン　7個(上・下・左・右・メニュー・決定・戻る)
入力	◆アンテナ入力×1:BNCコネクタ ◆音声入力　ライン入力×1　RCAピンジャック
出力	◆音声出力 ライン出力×1(600Ω／0dBm)　RCAピンジャック スピーカ×1(最大0．6W)　音量調整ボリュームあり ◆接点出力 OUT出力×2(MOS－FET出力) AC／DC30V　0．5A
表示	グラフィックLCD画面　(128ドット×64ドット) (カラーバックライト付き)
インターフェース	メモリーカードスロット:音声データ用(SDカード)
電源	AC100V(AC100～120V)
消費電力	7W(MAX)
使用温湿度範囲	温度　0～40℃　　湿度　80%以下(結露なきこと)
外形寸法	210W×88H×183Dmm　(ラック取付金具は含まず)
重量	約2kg

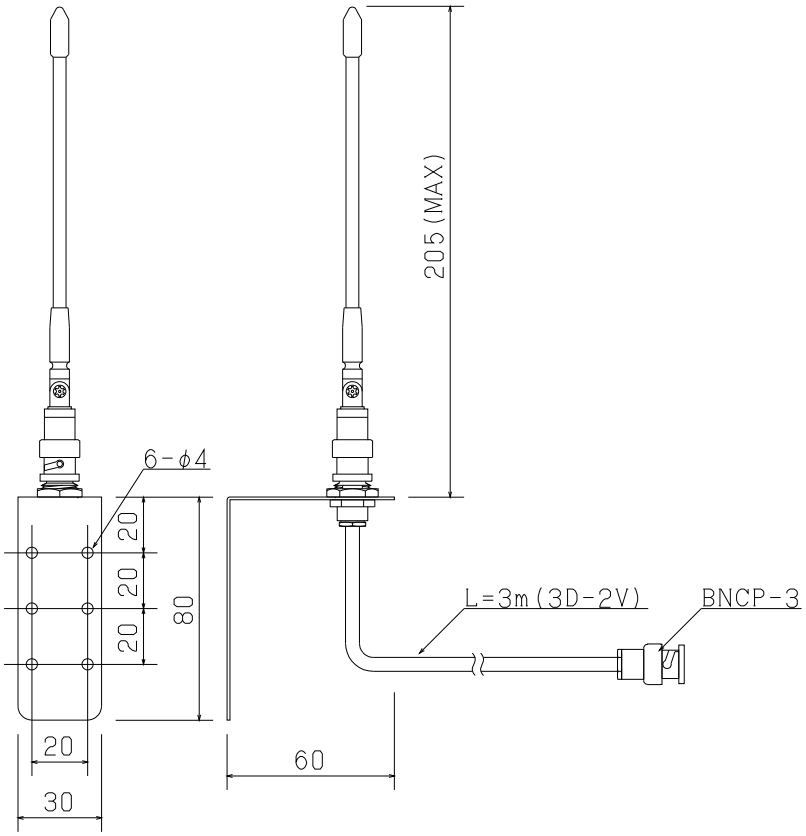


●8CH送信機（別売オプション）

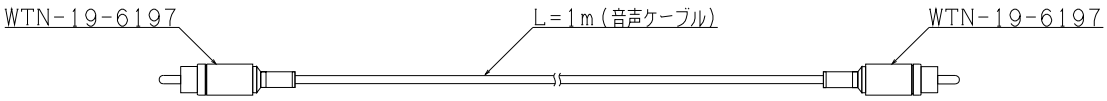
項目	仕様
型式	BS－48X
使用周波数	426．1MHz（送信専用）
入力	押しボタンスイッチ　8点
出力	ブザー音（ピッ）　押しボタン確認用
電源	DC3．0V（単3形乾電池×2本）
消費電流	送信時25mA（待機時0．01mA以下）
使用温湿度範囲	温度　0～50℃　　湿度　80%以下（結露なきこと）
外形寸法	220W×100D×30Hmm　（突起物は除く）
重量	約300g
ID	01～90（91～99は使用不可）
使用回数	1日100回の操作で約1年間



●アンテナ及び付属ケーブル



●音声ケーブル



■保証とアフターサービス

正常な状態でご使用中に、万一機器の異常が確認されたときには、下記内容をご確認の上、お買い上げの販売代理店、または弊社営業部までお問い合わせ下さい。

製品名・製造番号・使用環境
接続している外部機器
異常発生までの処理手順
具体的な発生内容など

〔保証規定〕

本規定はお買い上げになられた製品を安心してご利用いただけるよう出荷後の保証について弊社が定めたものです。弊社製品が故障した場合は、この規定に基づき修理・交換いたします。

■保証期間

保証期間は他に定めのない限り弊社からの製品出荷後13ヵ月となります。保証期間内は、保証規定の定めにより弊社にて無償修理致します。保証期間中の修理やアフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または弊社営業部までご相談下さい。

■保証範囲

上記範囲内に当社の責任による故障が発生した場合は、無償での代替品との交換または修理をさせていただきますので、お買い上げの販売店、または弊社営業部にお申し出下さい。なお、代替品との交換または修理を行った場合の保証期間は対象製品の当初出荷日から13ヵ月又は代替品出荷から6ヵ月のいずれか遅く訪れる日までとします。また保証範囲は、本製品のハードウェアに限らせていただきます。

保証期間内においても以下の各号に該当する場合には保証の対象外とさせていただきます。

1. お客様による輸送・移動時の落下、衝撃等、お客様のお取扱いが適正でないために生じた故障・損傷の場合。
2. お客様による本体の分解や改造による故障の場合。
3. 火災・地震・水害等の天災地変および異常電圧による故障・損傷の場合。
4. 本製品に接続している当社指定機器以外の機器の故障に起因する故障の場合。
5. 本体以外の付属品(AC アダプター,アンテナ,接続ケーブル等)は含みません。
6. 弊社以外で修理・調整・改良した場合。
7. 消耗品や寿命品（バッテリー含む）の交換の場合。

   消耗品・寿命品には下記のものが含まれます。

   ①各種スイッチ類（リミットスイッチ，押しボタンスイッチ等）

   ②電池・バッテリー（乾電池、ボタン電池等） ③その他使用により消耗・寿命があるもの
8. 本取扱説明書に記載された使用方法及び注意事項に反するお取扱いによって生じた故障の場合。

■初期不良について

製品出荷日より起算し30日以内を製品初期不良期間とします。期間内にお買い上げの販売店、または弊社営業部にご送付いただき、製品確認後、初期不良とみなされた場合は新品交換または修理対応を無償にて行います。

初期不良の場合、送料は弊社にて負担させていただきます。但し、日本国内の送料に限らせていただきます。

日本国外でご購入及びお買い上げいただいた場合の海外輸送費・保険料・関税等の掛かる費用については別途協議の上、決定することとします。

■免責事項

本製品の故障や障害、その使用によって生じた直接的・間接的な損害、金銭的損失については一切の責任を負いません。

■有償修理対応期間

予備部品の在庫が弊社にある場合に限り、保証期間終了後であっても本製品に対し、生産中止後5年間は有償にて修理対応致します。但し、使用部品の廃止等やむを得ない理由により代替部品の使用又は代替機により対応させていただくことがあります。

■その他

- ●保証期間に関係なく、修理は調整等測定機器類の必要上、弊社への持ち込み修理を原則とし、持ち込み時に発生する送料等はお客様の負担とさせていただきます。なお、出張修理を行う場合、または保証期間中に代替機が必要な場合は、有償にて承りますのでお買い上げの販売店または弊社営業部までご相談下さい。
- ●修理受付後、弊社技術部門において障害の再現できない場合は、交換・修理を致しかねる場合があります。また、障害の再現をするための技術調査費用を別途請求する場合があります。
- ●弊社WEBSITE上及び弊社が提供しているカタログ、マニュアル又は技術資料、その他の資料に記載されている本製品の情報は、お客様にお断りなく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

本書の内容については予告なく変更することがあります。
本書の記載内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がありましたら、お買い上げの販売店、または弊社営業部までご連絡下さい。
製品の仕様及び外観は機器改良その他により予告なく変更する場合があります。

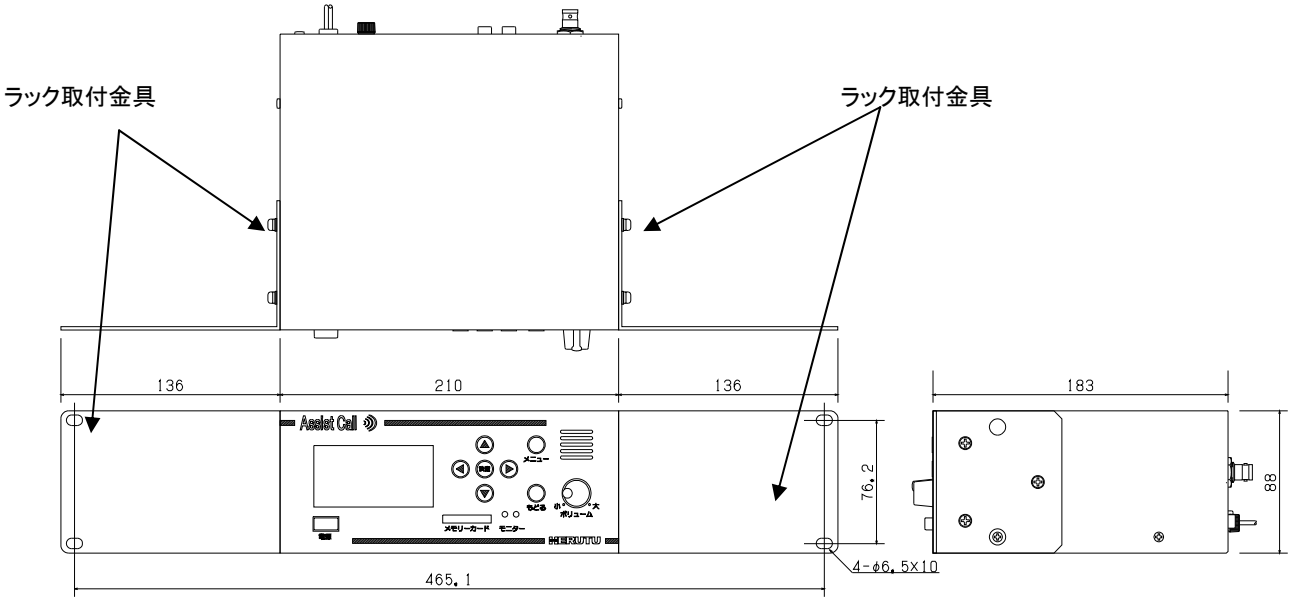
■別売オプション品

本製品は別売オプション品をご用意しています。ご用途に応じてお買い求め下さい。

受信機用

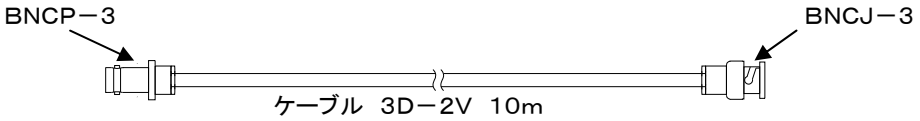
●ラック取付用金具（2個セット）

EIA規格19インチラック取付用の金具です。



※図はラック取付時の寸法です。

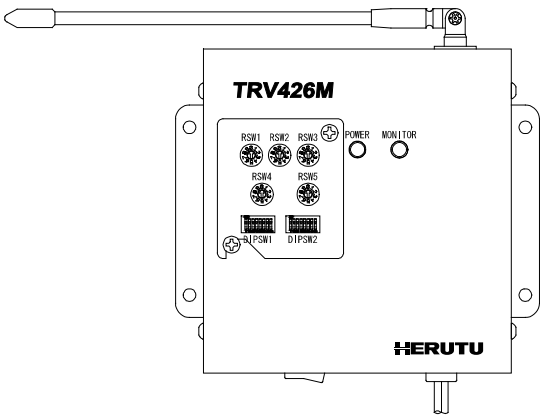
●アンテナ延長ケーブル（10m）



通信距離延長用

●中継機 TRV426M

多段の中継にご利用いただけます。（1システムで複数の中継機は使用できません。）



音声メッセージの変更・追加

受信機をご購入いただいた際に付属するメモリーカードにはお客様のご要望に合わせ１０メッセージまでは無償にて登録されています。

メモリーカードに登録されている音声メッセージはお客様で変更することはできません。

音声メッセージの変更・追加が必要な場合は、弊社にて音声合成ソフトにより音声メッセージを編集し、メモリーカードに登録後、メモリーカードをお客様にお届けすることとなります。（有償）

付属の音声メッセージ登録シートに必要なメッセージをご記入いただき、弊社営業部またはお買い求めの販売店にご用命下さい。

＜ご連絡先＞

ヘルツ電子　営業部　　TEL053－438－3555　FAX053－438－3411

ヘ ル ツ 電 子 株式会社
HERUTU ELECTRONICS CORPORATION

〒433-8103　静岡県浜松市北区豊岡町６２－１
（営業部）TEL. 053- 438－3555　FAX. 053- 438－3411
ホームページ　http://www.herutu.co.jp　E-mail　webmaster@herutu.co.jp